



いのち

生命のにぎわい調査団

いのち

生命のにぎわい通信

第2号：発行日 2008.11.17

発行：千葉県環境生活部自然保護課
 生物多様性戦略推進室
 生物多様性センター
 〒260-0852 千葉市中央区青葉町955-2
 (千葉県立中央博物館内)
 TEL 043-265-3601 FAX 043-265-3615
 URL <http://www.bdcchiba.jp/monitor/>
 E-mail monitor@bdcchiba.jp

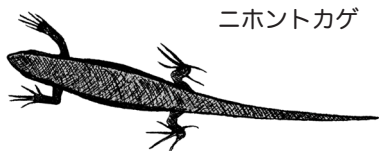
ニホントカゲ、ニホンカナヘビとニホンヤモリ

調査団の発見報告生物は爬虫類ではニホントカゲとニホンヤモリを対象としています。ヘビの仲間にはニホンマムシとかヤマカガシなど、毒を持ったものもいるため、敢えて対象から外しました。

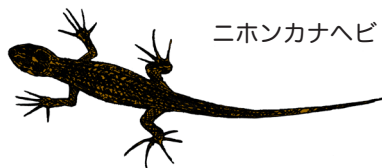
ニホントカゲとニホンヤモリは分類上、科はそれぞれトカゲ科とヤモリ科で違いますが、そのひとつ上の亜目で同じトカゲ亜目に属する爬虫類です。同じトカゲ亜目に属するものにカナヘビ科のニホンカナヘビもいます。

この3種類のトカゲは発見場所も重なり、見られる時期(4~11月)も同じで、形態的にもよく似ているため、今回はこの3種類について特徴を説明することにします。

種	体長	頭胴長	色とつや
ニホントカゲ	200~250 mm	60~96 mm	黄褐色、体側に黒褐色の線。光沢があり滑らか。
ニホンカナヘビ	160~250 mm	50~70 mm	褐色、体側に細い白線。光沢が無くざらざらしている。
ニホンヤモリ	100~140 mm	50~72 mm	灰褐色、背面に黒い斑紋。光沢無く粉を吹いたような感じ。



ニホントカゲ



ニホンカナヘビ



ニホンヤモリ

成体の身体の長さ(=体長)はニホントカゲとニホンカナヘビが同じぐらいで、ニホンヤモリは若干短かめです。頭と胴体をあわせた長さ(=頭胴長)に比べて尾が最も長いのがニホンカナヘビ。次いでニホントカゲ、ニホンヤモリの順番になります。

いずれも身体の表面はうろこに覆われていますが、ニホントカゲはつやがあり、すべすべした感じなのに対し、ニホンカナヘビはつやがなく、うろこが尖ってざらざらしています。ニホンヤモリは顆粒状のうろこに覆われて、つやがなく乾いた感じがします。

ニホンヤモリは四肢の指にも特徴があり、真ん中が膨らんだモミジの葉のような形をしています。裏返すとひだの様なものがあり、これではりついて家屋の壁や天井を歩くことができます。残りの2種類は糸のように細い長い指をしていて、壁に張り付くことはできません。中央博物館の展示室には窓の外に張り付いたニホンヤモリのシルエットが展示されています(写真最下右)。ニホンヤモリは夜間、あかりに誘われて飛んでくる昆虫を捕食するために電灯の近くなどにやってきます(写真左)。夜行性で昼間は狭い隙間に隠れるため、ニホントカゲやニホンカナヘビに比べて頭や胴体が扁平なのも特徴です。

ニホントカゲの幼体は頭から胴体にかけては黒色で尾が青味がかり、明瞭な縦縞模様があります(写真右)。



撮影：望月正樹



撮影：御巫由紀

これらトカゲの3種類は外敵に襲われて身の危険を感じると、尾を自ら切ってそれをおとりに逃げる習性があることが知られています。切れた尾は翌日くらいまでクネクネと動いているようです。

同じように尾を切る習性があるアカハラヤモリの場合、切れた尾を元通りに再生することができますが、これら3種類はいずれも骨の完全な再生機能がないため、貧弱な尾を再生させます。



撮影：熊谷拓之

ときどき、おかしな尾を持つ個体にあう理由はそこにあります。左の写真は尾の切れたヤモリです。捕まえるときは胴体をつかむようにしましょう。



ニホントカゲ

千葉県 RDB: 重要保護生物 (B)

分布：県内全域

生息場所：日当たりのよい土手、

溪流沿いの空き地、

海岸の岩場など

えさ：ミミズ・昆虫・クモ

ニホンカナヘビ

千葉県 RDB: 一般保護生物 (D)

分布：県内全域

生息場所：空き地、

水田脇の草地

えさ：昆虫・クモ

ニホンヤモリ

千葉県 RDB: 一般保護生物 (D)

分布：県北部

生息場所：住宅地や商店街の

人工的建造物

えさ：灯火に集まる昆虫

にぎわい調査団の状況

◎入団状況

調査団員数は11月15日現在で185名になりました。お知り合い等にお声をかけていただいた効果でしょうか、団員のいない市町村もずいぶん減ってきました。県内をくまなく埋めることも大事ですが、季節報告の誤差を減らすためには、密度をもっと欲しいです。更なるご協力をお願いします。

団員不在市町村

白井市、印西市、印旛郡本埴村、
 香取郡東庄町、富里市、山武郡
 芝山町・横芝光町、長生郡長柄町
 ・白子町・睦沢町、夷隅郡大多喜町
 ・御宿町、安房郡鋸南町

◎報告状況

イチオウの黄葉の報告が始まりました。
 ビワの開花報告も一報あがってきています。

次はイロハモミジの紅葉です。



いのち 生命のにぎわい調査団

千葉県生物多様性センターからのお知らせ

生命のにぎわい調査団の団員フォーラムを開催します。

「生命（いのち）のにぎわい調査団フォーラム」

開催日時：平成21年1月31日（土）13:00～16:00

開催場所：千葉県立中央博物館 講堂（最大収容 約200名）

対象：調査団員および入団希望者

研修内容：a. 千葉県の生物多様性について

b. 調査団の目的と平成20年の報告の状況

c. 「動物を探そう」

～足跡・糞から見分ける中型肉食哺乳類～

d. 意見交換会

同時開催：調査団写真コンテスト

※コンテストの詳細は後日お知らせします。報告に添付された写真以外も募集する予定です。

フォーラムには団員以外にも当日入団を希望する、あるいは入団を考えている人なども自由に参加できます。内容は初心者にも分かりやすいものになろうと考えていますので、ご家族ご友人等お誘い合わせの上、ご参加ください。

研修内容は変更の可能性があります。

また、下記日程で野外調査会を予定しています。基本的に現地集合・現地解散・弁当持参とします。場所および調査内容は未定ですが、初心者等を対象とした調査対象生物の観察会を考えています。もちろん、ベテランの方でもぜひご参加の上、ご指導いただけるととてもありがたいです。詳細が決まりましたら随時お知らせしていきます。

「生命（いのち）のにぎわい調査団野外調査会」- 第1回 -

開催日時：平成21年3月7日（土）10:00～15:00（予定）

「生命（いのち）のにぎわい調査団野外調査会」- 第2回 -

開催日時：平成21年5月23日（土）10:00～15:00（予定）

千葉県立中央博物館からのお知らせ

12月の展示

問合せ：千葉県立中央博物館 TEL043-365-3111

発掘された日本列島 2008

発掘された重要な遺跡・遺物の最新情報

平成20年11月1日（土）～12月14日（日）

12月中の生きものに関する講座・観察会

開催日	時間	講座・観察会名	講師	申込締切	会場	対象・定員	費用等
12/6（土）	13:30 -15:00	カニのひみつ （やってみよう！さわってみよう！）	駒井 智幸	11/22	中央博物館 研修室	小学生以上 20名	不要
12/7（日）	6:30 - 7:30	鳥のさえずり 4 （夜明けのおしゃべり）	大庭 照代	11/23	中央博物館 生態園	小学生以上 （小学生は保護者同伴） 30名	不要
12/7（日）	7:30 - 8:30	鳥のさえずり 5 （鳥たちのつぶやき）	大庭 照代	11/23	中央博物館 生態園	小学生以上 （小学生は保護者同伴） 30名	不要
12/7（日）	10:30 -12:00	冬の樹木 （生態園植物観察入門）	原 正利	当日申込	中央博物館 生態園	小学生以上 （小学生は保護者同伴） 20名	不要
12/20（土）	13:30 -14:30	カミキリムシの魅力 （千葉学講座）	斉藤 明子	当日申込	中央博物館 講堂	先着 200名	不要
12/27（土）	13:00 -16:00	山の学校 57 （自然観察路で冬の生きものを観察）	江口 誠一 ほか	当日申込	君津市 （清和県民の森）	どなたでも （小学生以下保護者同伴） 40名	保険料 50円

これからの季節報告

◎ビワの花



撮影：中村俊彦

例年12月から1月頃開花する白い小さな花なので、この頃咲くということを知らなかった方も多いのではないのでしょうか。

房になって咲くので、房で数輪咲いた時を開花とします。気象庁の定義では80%以上咲いた状態が満開だそうです。他の植物の季節報告同様、写真添付もしくは状況をメモしてお知らせください。

（表）



ナガサキアゲハ（♀）

（裏）



報告トピックス

◎今年最後のナガサキアゲハ？

千葉市の団員から10/29に四街道市で見かけたナガサキアゲハの報告がありました。もう11月。そろそろ終わりですね。先日博物館収蔵のアゲハチョウの標本の写真を撮らせていただきました。全部で7種類。時期を見てにぎわい通信にのせたいと思います。楽しみにしてください。

次号にぎわい通信は？

◎調査対象生物解説

アカガエル類、アズマヒキガエル、トウキョウサンショウウオの卵について

◎これからの季節報告

・ウグイスの初鳴
・ウメの開花
・アカガエル類、トウキョウサンショウウオの産卵

◎調査団からのお知らせ

調査団フォーラムの詳細情報

◎中央博物館からのお知らせ

・展示「ブータン展」
・生きものに関する行事の紹介
etc. お楽しみに

好評開催中